

シンポジウム「環境変動と生物」

主催：国立環境研究所、日本学術会議環境学委員会環境科学分科会
大気環境学会植物分科会
共催：大気環境学会関東支部植物影響部会

日時：2015年12月11日(金)、午後1時～6時

会場：国立環境研究所 地球温暖化研究棟 交流会議室
(茨城県つくば市小野川16-2)

プログラム：

司会：青野光子(国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター、日本学術会議連携会員)

1. 植物に対する越境大気汚染物質の影響

伊豆田猛(東京農工大学大学院 農学研究院)

2. 植物のオゾン障害・耐性のしくみ

佐治光(国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター)

3. 熱帯植物による揮発性有機化合物の放出：環境変動との関係

齊藤拓也(国立環境研究所 環境計測研究センター)

司会：三輪誠(埼玉県環境科学国際センター 自然環境担当)

4. 植物の光利用可能性に対する温室効果ガスCO₂増加の影響

富松元(国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター)

5. 環境変動のマングローブ生態系への影響

井上智美(国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター)

6. 沿岸域の環境構造、生物生息環境の保全と修復

矢持進(大阪市立大学大学院 工学研究科)

7. 植物の環境応答イメージングとフェノミクス研究への展開—細胞から群落へ、2次元から3次元へ—

大政謙次(東京大学大学院 農学生命科学研究科、日本学術会議第二部会員)

参加費：無料

参加申込：申込先：佐野信子
(国立環境研究所)

sano.nobuko@nies.go.jp

申込期限：平成27年11月30日
(当日参加も可能)

問合せ先：佐治光 (国立環境研究所) hsaji@nies.go.jp
029-850-2445

